

令和6年7月8日



裾野市マスコットキャラクター

サウンディング調査(対話)の実施 廃棄物処理体制の構築に向けて再度実施します

本市の一般廃棄物の中間処理を担う「裾野市美化センター」は竣工から36年が経過し、施設の老朽化が進行しています。

将来的な本市の一般廃棄物の処理については、広域連携による処理の検討と並行して、民間施設を活用する公民連携による処理について研究を進めており、令和6年1、2月には、既存施設活用案と新施設建設案の両案について「サウンディング調査」を実施しました。

今回の調査は、本市における一般廃棄物処理体制構築の参考とすることを目的に、新施設建設案について、建設用地の条件などを仮定した上で再度対話を実施します。

対話を求める内容／民間が新たに建設する施設に一般廃棄物の処理を委託する場合における公民連携のあり方等について

対象者／本市の一般廃棄物処理体制の構築に意欲を有する法人又は法人のグループで、実施要領に掲げる要件のすべてを満たす者

申込み／エントリーシートに必要事項を記入し、生活環境課宛に電子メールで申込み

申込み期間／令和6年8月27日（火）17時まで

その他／詳細については、市公式ウェブサイト「実施要領」を掲載
（結果の概要については令和6年11、12月頃に公表予定）

問合せ／裾野市 環境市民部 生活環境課 担当：杉山 Tel055-995-1816

担当

裾野市 環境市民部 生活環境課
電話 055-995-1816
担当課長： 井上 英文
担当者： 杉山 貴